

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	東京軽合金新仕上工場棟	階数	地上2F
建設地	埼玉県行田市富士見町 1丁目 21-	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	5 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,550 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2018年7月9日
敷地面積	27,251 m ²	作成者	鯨井俊夫
建築面積	2,197 m ²	確認日	2018年7月9日
延床面積	2,204 m ²	確認者	大野年司

外観パース等

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.4 ★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

環境効率 (Y軸) vs 環境負荷 L (X軸)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

排出量 (kg-CO₂/年・m²): 0, 46, 92, 138

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境 (敷地内) 3.0
Q2 サービス性能 2.6
Q3 室外環境 (敷地内) 1.9
LR1 エネルギー 1.2
LR2 資源・マテリアル 2.4
LR3 敷地外環境 2.5

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.9

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 1.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.5

3 設計上の配慮事項		その他
総合 水回りのコアを集合することにより、配管劣化時における改修のしやすさを配慮し、高寿命の建物計画とする。		
Q1 室内環境 窓は、全てペアガラスを採用し遮音性を配慮しています。	Q2 サービス性能 執務室にゆとりを設け、快適空間を目指しています。	Q3 室外環境 (敷地内) 華やかな外装を避け、周辺の景観に配慮しています
LR1 エネルギー LED照明を採用し、省エネルギーに配慮しています。	LR2 資源・マテリアル 仕上材及び下地材は全てF☆☆☆☆仕様とし、環境にやさしい建物としています。	LR3 敷地外環境 従業員の駐輪場・駐車場の整備による交通渋滞緩和に配慮しています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版、CAS
東京軽合金新仕上工場棟

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、()欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
		Q 建築物の環境品質							2.4
Q1 室内環境			0.31		-		3.0		
1 音環境		2.6	0.15	-	-		2.6		
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	3.0	-				
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-				
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	3.0	-				
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0	-				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-				
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0	-				
2 温熱環境		2.7	0.35	-	-		2.7		
2.1 室温制御		2.5	0.50	-	-				
1 室温		3.0	0.38	3.0	-				
2 外皮性能		1.0	0.25	3.0	-				
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-				
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-				
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-				
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-		3.0		
3.1 昼光利用		3.0	0.30	-	-				
1 昼光率		3.0	0.60	3.0	-				
2 方位別開口		-	-	-	-				
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-				
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-				
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-				
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	-				
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-				
4 空気質環境		3.9	0.25	-	-		3.9		
4.1 発生源対策		5.0	0.50	-	-				
1 化学汚染物質	仕上材及び下地材は全てF☆☆☆☆仕様とする	5.0	1.00	3.0	-				
4.2 換気		3.3	0.30	-	-				
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-				
2 自然換気性能	自然換気1/30以上確保	4.0	0.33	3.0	-				
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-				
4.3 運用管理		2.0	0.20	-	-				
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50	-	-				
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-				
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-		2.6		
1 機能性		2.1	0.40	-	-		2.1		
1.1 機能性・使いやすさ		2.0	0.40	-	-				
1 広さ・収納性		3.0	0.50	3.0	-				
2 高度情報通信設備対応		1.0	0.50	3.0	-				
3 バリアフリー計画		-	-	-	-				
1.2 心理性・快適性		2.0	0.30	-	-				
1 広さ感・景観		3.0	0.33	3.0	-				
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33	-	-				
3 内装計画		1.0	0.33	-	-				
1.3 維持管理		2.5	0.30	-	-				
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-				
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-				
2 耐用性・信頼性		2.8	0.30	-	-		2.8		
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-				
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-				
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30	-	-				
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-				
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-				
2.4 信頼性		2.2	0.20	-	-				
1 空調・換気設備		1.0	0.25	-	-				
2 給排水・衛生設備		-	-	-	-				
3 電気設備		3.0	0.25	-	-				
4 機械・配管支持方法		3.0	0.25	-	-				
5 通信・情報設備		2.0	0.25	-	-				

3 対応性・更新性		3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 空間のゆとり		3.0	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	3.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	3.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性		3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.39	-	-	1.9
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		1.5	0.30	-	-	1.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	1.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上	2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	2.0
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	1.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用		3.0	0.13	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		1.0	0.63	-	-	1.0
4 効率的運用		1.0	0.25	-	-	1.0
集合住宅以外の評価		1.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング	-	-	-	-	
4.2	運用管理体制	1.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価		-	-	-	-	
4.1	モニタリング	3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制	3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.4
1 水資源保護		2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水		1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減		2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1	消火剤	-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50	-	-	
3	冷媒	3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	2.5
1 地球温暖化への配慮		2.4	0.33	-	-	2.4
2 地域環境への配慮		2.5	0.33	-	-	2.5
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮		2.7	0.33	-	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音	3.0	0.33	-	-	
2	振動	3.0	0.33	-	-	
3	悪臭	3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		1.6	0.40	-	-	
1	風害の抑制	1.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制	3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制	3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制		4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	5.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-	

CASBEE埼玉県 重点項目シート











■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	東京軽合金新仕上工場棟	BEE	0.4	BEEランク	★
------	-------------	-----	-----	--------	---

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア			
2.4	+	1.6	=	4.0	
重点項目の各スコアの合計点					
がんばろう 6.0未満 	良い 6.0以上  	非常によい 6.8以上   	すばらしい 8.0以上    		

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	2.4
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	2.4
<配慮した内容を記述>			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	1.6
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	1.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	2.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	2.0
<配慮した内容を記述>			

 : 入力欄